

デジタルアーカイブアセスメントツール(ver.2.0)

機関: _____
 データベース: _____
 データベースURL: _____

記入日: _____

デジタルアーカイブアセスメントツール(先進モデル)

	チェック項目	☑	備考	合計点 (達成率)
1 組織的基盤の取組				
①方針・計画	デジタルアーカイブに関するビジョン又は戦略計画がある。	<input type="checkbox"/>		
②予算	デジタルコンテンツ拡充のための予算に加え、公開の継続やメタデータ連携に必要な予算、システムリブレースやデータ移行のための予算も確保している。	<input type="checkbox"/>		
③人材確保	専任の担当部署又は担当者を組織的に配置し、デジタルアーカイブに関する知識を持つ人材を確保している。	<input type="checkbox"/>		
④人材育成	継続的な研修と専門的な能力開発を受けられる環境を整備するとともに、自館でデジタルアーカイブに関する勉強会等を開催し、運用面・技術面で管理できる能力をもつ担当者以外にも知識の共有を図るよう努めている。	<input type="checkbox"/>		
⑤長期保存(方針等)	デジタルアーカイブのデータの管理や保存のリスクを認識し、適切な管理・保存及び利用に向けて、国際的な動向を踏まえた長期保存に関する組織としての取組の方針・計画等がある。	<input type="checkbox"/>		
⑥長期保存(体制整備)	データマネージメントができるデータの管理部署又は管理者を配置している。	<input type="checkbox"/>		
⑦セキュリティ	情報セキュリティに関する管理を行う部署があり、方針・文書等がある。	<input type="checkbox"/>		
⑧利活用の促進	デジタルアーカイブの利活用を促進するための広報に関する方針・文書等があり、その効果を定期的に検証している。	<input type="checkbox"/>		
⑨外部識者	外部の有識者からの指導・フィードバックが受けられる体制(委員会等)を整えている。	<input type="checkbox"/>		/ 9 (0.0%)
2 メタデータの整備・公開 ※ガイドラインp.8 2(1)メタデータの整備, pp.20-23				
①整備	所蔵するコンテンツの大部分について、電子的にメタデータを整備しており、定期的に新規作成・更新作業を行っている。また、メタデータの品質管理も行っている。	<input type="checkbox"/>		
②公開状況	整備済みメタデータを利用性の高い方法(検索機能、地図表示等)でWeb上に公開している。また、公開するメタデータを最新の内容に保つ仕組みを備えている。	<input type="checkbox"/>		
③標準化	メタデータフォーマットが当該コミュニティの標準に対応している、又は組織内において統一したメタデータフォーマットを整備している。	<input type="checkbox"/>		
④多言語対応	公開中メタデータについて、日本語以外の言語(英語、中国語、韓国語等)でも提供している(名称/タイトル等、メタデータの一部の項目でも可。ローマ字対応でも可。)	<input type="checkbox"/>		/ 4 (0.0%)
3 デジタルコンテンツの作成・公開 ※ガイドラインpp.9-11 2(2)サムネイル/プレビューの作成~2(3)デジタルコンテンツの作成・収集				
①作成・収集	毎年度定常的に、所蔵するコンテンツのデジタル化を進めている、又はデジタルコンテンツを収集している。併せて、サムネイル/プレビューを作成している。	<input type="checkbox"/>		
②品質(コンテンツ)	デジタルコンテンツの作成の際、可能な限り高品質なものを作成しており、必要に応じて再作成を行っている。(元の資料がカラーの画像の場合は、原資料(A3以下)に対して400dpi以上・フルカラーが目安。ノイズ除去、色校の検査等を実施)	<input type="checkbox"/>		
③公開状況	デジタルコンテンツをデータベース上で検索可能な形で、又は地図上にメタデータと紐付けるなどして利便性を担保した形で公開している。	<input type="checkbox"/>		
④公開方法	サムネイル/プレビューを閲覧できるページを用意しており、かつ、サムネイル/プレビューからデジタルコンテンツへリンクしている。	<input type="checkbox"/>		/ 4 (0.0%)
4 オープン化・二次利用可能性 ※ガイドライン pp.14-20 3(1)公開ポリシーの考え方~3(4)利用条件表示の検討に当たったの留意点 ※「デジタルアーカイブにおける望ましい二次利用条件表示の在り方について(2019年版)」も参照				
①利用条件表示	デジタルコンテンツの利用に関し、二次利用条件、問い合わせ先及びFAQをWeb上に掲載している。	<input type="checkbox"/>		
②メタデータ	ほぼ全てのメタデータをCC0相当の条件で提供している。	<input type="checkbox"/>		
③サムネイル/プレビュー	サムネイル/プレビューをCC0又はCC BY相当の条件で提供している(一部でも可)。	<input type="checkbox"/>		
④コンテンツ	デジタルコンテンツをCC BY相当の条件で提供している(一部でも可)。	<input type="checkbox"/>		
⑤CC0/PDM	デジタルコンテンツのうち、著作権保護期間が満了しているなど著作権による制限がないデータは、CC0、パブリック・ドメイン・マーク(PDM)などを利用してその旨明示している。	<input type="checkbox"/>		
⑥周辺の権利	デジタルコンテンツについて、第三者による利活用が可能になるよう権利処理・利用許諾を行っている(肖像権、プライバシー権等の諸権利にも留意している)。	<input type="checkbox"/>		/ 6 (0.0%)
5 持続可能性の担保の保証のために ※「デジタルアーカイブのための長期保存ガイドライン(2020年版)」参照 (参考:ガイドライン pp.11-13 2(4)長期アクセス)				
①データ管理(コンテンツ管理)	デジタルコンテンツが作成された来歴情報・権利情報等(内容、時期、目的、作成者、担当者、権利者、利用条件等)について、受入れ又は作成時点で記録を残している。また、デジタルコンテンツの改変作業は、特定の権限を持つ者だけが作業できるようにし、改変内容を把握できるよう来歴情報を更新している。	<input type="checkbox"/>		
②データ管理(メタデータ整備)	デジタルコンテンツを管理者の必要に応じて簡便に抽出できるようメタデータを整備しており、メタデータは、更新(修正・削除等)作業や抽出作業等を簡便に行うことができる。また、メタデータ項目について、それぞれの項目の意味が将来的にも把握できるようドキュメントを整備し、維持している。	<input type="checkbox"/>		
③データ保存	マスターとして長期に保存すべきデータ(マスターデータ)に対しては、データの複製、データ保存場所の分散等により万が一に備えた保存の体制を整えている。マスターデータの複製物の分散化においては、災害発生リスクの異なる複数の遠隔地での配置としている。また、システムから切り離しても再現できる状態を担保している。	<input type="checkbox"/>		

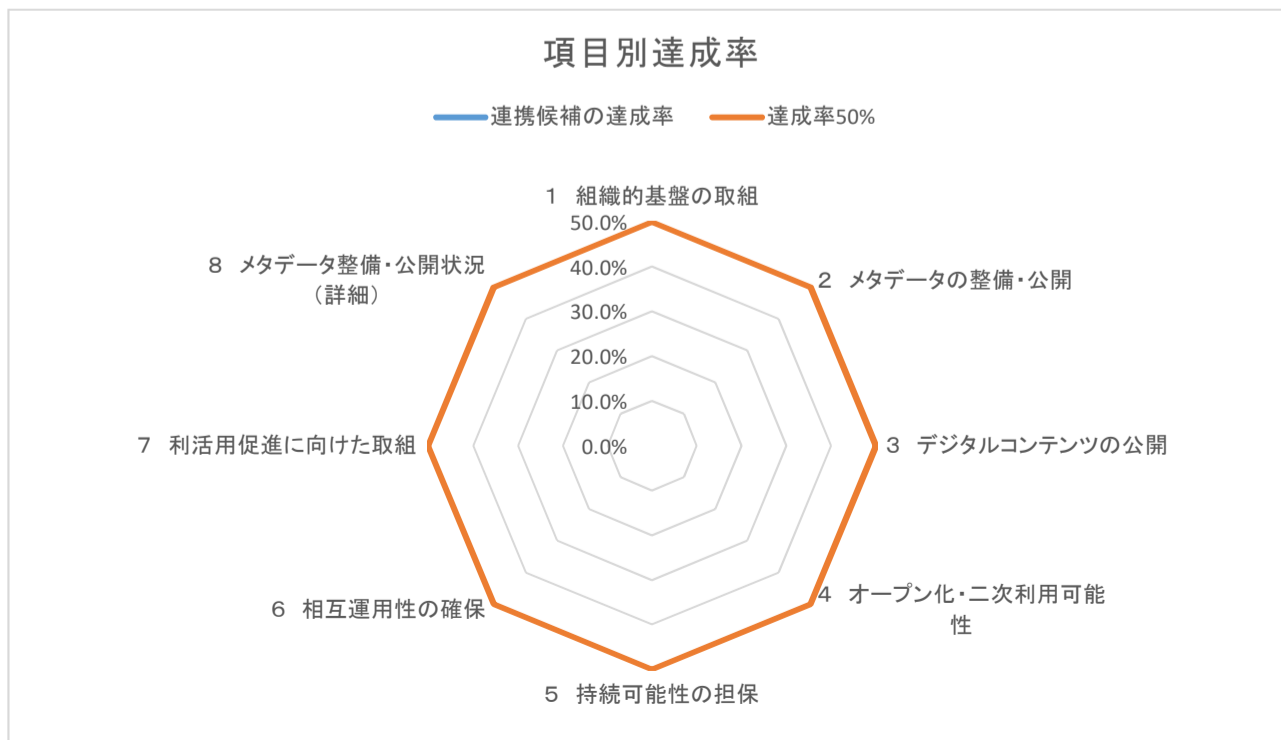
デジタルアーカイブアセスメントツール(ver.2.0)

デジタルアーカイブアセスメントツール(先進モデル)

	チェック項目	☑	備考	合計点 (達成率)	
④保存用データ形式	マスターデータについて、特定製品等に依存せず、仕様等が公開され、かつ広く普及している(国際標準等で定められた)データ形式を採用している。また、同じ組織内では種類を制限し、画像・動画・音声などコンテンツごとに同じデータ形式を用いているようにしている。	<input type="checkbox"/>		/ 8 (0.0%)	
⑤システム安定性	ベンダーロックイン防止の留意に加えて、ストレージ装置や各種デバイス、システム等、数年ごとのリプレースを行うための経費、メンテナンスに従事する人員の確保に努め、自館のデジタルアーカイブのシステムの安定的な運用を行っている。	<input type="checkbox"/>			
⑥メタデータ管理 (識別子付与)	長期にわたり安定的にデータを保存・管理するため、個別のコンテンツを判別し認識できる識別子(重複しない一意の管理番号)を付与している。	<input type="checkbox"/>			
⑦メタデータ管理 (アクセス保証)	公開のためにデジタルコンテンツやメタデータを紹介する詳細表示ページを用意し、詳細表示ページ又はデジタルコンテンツについてDOI(デジタルオブジェクト識別子)等の永続的識別子を付与するなどして長期アクセス保証を意識して公開している。(つなぎ役等のポータルを通じて提供されている場合を含む。)	<input type="checkbox"/>			
⑧データ移行性	データ形式の移行性確保に加えて、デジタルアーカイブで提供しているデータについて、組織統廃合時のデータ移行や他機関へのデータ譲渡に対応できるよう、包括的な権利処理を行っている。	<input type="checkbox"/>			
6 相互運用性の確保 ※ガイドラインpp.20-23 3(5)データ共有の方法					
①ダウンロード・API (メタデータ)	検索用API(Open Search、SRW等)、ハーベスト用API(OAI-PMH等)のいずれかを提供している。	<input type="checkbox"/>			
②ダウンロード・API (コンテンツ)	高精細画像を含むデジタルコンテンツのダウンロード、又はAPIによるアクセスを可能にしている。(一部でも可)	<input type="checkbox"/>			
③共通用語	国際標準を意識した、又はつなぎ役が提供する分野の標準的な辞書・典拠・シソーラスを踏まえた管理を行っている。	<input type="checkbox"/>			
④URI	メタデータ(の一部の項目)にURI(Uniform Resource Identifier)を付与して公開している。	<input type="checkbox"/>			
⑤Linked Data	Linked Data対応のためのメタデータセット(RDF、JSON形式など)を公開している、又はURI付与済みのメタデータセットを公開している。	<input type="checkbox"/>			
⑥公開フォーマット	サムネイル/プレビュー又はデジタルコンテンツは、広く標準的に使われているファイルフォーマットで公開している。	<input type="checkbox"/>		/ 7 (0.0%)	
⑦閲覧環境(コンテンツ)	デジタルコンテンツの提供において共通利用が可能な標準形式(画像の場合はIIIF等)に準拠し、特定のソフトウェアのみに依存しない閲覧環境を提供している。	<input type="checkbox"/>			
7 利活用促進に向けた取組 ※ガイドラインpp.24-28 4.データを活用するに当たって					
①情報発信	SNS等を通じて、デジタルコンテンツに関する情報を定期的に発信し、SNS等を活用してデジタルコンテンツに関する問い合わせに対して活用者とのコミュニケーションも行っている。	<input type="checkbox"/>		/ 7 (0.0%)	
②利活用事例	メタデータやデジタルコンテンツの利活用に役立つ情報をWeb上で提供するとともに、利活用事例等も収集し、紹介している。	<input type="checkbox"/>			
③イベント等	デジタルアーカイブ利活用促進を目的としたイベント(アイデアソン等)を開催している。	<input type="checkbox"/>			
④利用分析	利用統計を取得し、利用分析を行い、サービスの向上に努めている。	<input type="checkbox"/>			
⑤付加価値	デジタルアーカイブで提供しているデータについて、更なる情報の追加や多言語化など、付加価値情報の付与に努めている(一般参加者によるタグ付け等の取組も含む)。	<input type="checkbox"/>			
⑥Linked Data	Linked Dataによって、自らのデータを他機関が提供するデータとの関連付けを行い、その情報を提供している。	<input type="checkbox"/>			
⑦多言語対応	コンテンツ利用に関する情報やヘルプ情報を日本語以外の言語(英語、中国語、韓国語等)でも提供している。	<input type="checkbox"/>			

*「デジタルアーカイブアセスメントツール(ver.2.0)」(https://www.kantei.go.jp/jp/singi/titeki2/digitalarchive_suisiniinkai/files/assessment_tool_kaitei.xlsx)のアーカイブ機関 先進モデル を基に作成

* 網掛け部分は、ジャパンサーチとのメタデータ連携に当たって技術的に確認が必須の項目



デジタルアーカイブアセスメントツール(ver.2.0)

機関: _____
 データベース: _____
 データベースURL: _____

記入日: _____

デジタルアーカイブアセスメントツール(つなぎ役モデル)

	チェック項目	☑	備考	合計点 (達成率)
1 組織的基盤の取組				
①方針・計画	運営者の計画等に当該コミュニティのネットワーク構築についての記載がある。	<input type="checkbox"/>		
②予算	ネットワーク運営のための予算を確保している。(システムリプレースやデータ移行のための予算も含む。)	<input type="checkbox"/>		
③人材確保	デジタルアーカイブに関する知識を持ち、ネットワークを構築・運営できる人材を確保している。	<input type="checkbox"/>		
④人材育成	デジタルアーカイブに関する研修会・講習会の実施等によって、当該コミュニティのアーカイブ機関に関する人材育成を支援している。	<input type="checkbox"/>		
⑤長期保存(方針等)	当該コミュニティ全体のためのデジタルアーカイブのデータ管理等の長期保存に関する方針・計画・関連文書等がある。または情報共有の仕組みを用意している。	<input type="checkbox"/>		
⑥長期保存(体制整備)	データマネージメントができるデータの管理部署又は管理者を配置している。	<input type="checkbox"/>		
⑦セキュリティ	情報セキュリティに関する方針・文書等がある。	<input type="checkbox"/>		
⑧利活用の促進	当該コミュニティが提供するデータの利活用を促進するための取組に関する方針・文書があり、その効果を定期的に検証している。	<input type="checkbox"/>		/ 9
⑨外部識者	当該コミュニティの関係者や有識者から指導・フィードバックが受けられる体制(委員会等)を整えている。	<input type="checkbox"/>		(0.0%)
2 メタデータの整備・公開 ※ガイドラインp.8 2(1)メタデータの整備, pp.20-23				
①整備	当該コミュニティから集約したメタデータの品質管理を行っている。	<input type="checkbox"/>		
②公開状況	当該コミュニティから集約したメタデータを利便性の高い方法(検索可能、地図表示等)で公開している。	<input type="checkbox"/>		
③標準化	当該コミュニティの標準的なモデルとなるメタデータフォーマットを作成し、維持管理するとともにその情報を公開している。または、当該分野の国際標準等の作成・更新や普及に関わっている。	<input type="checkbox"/>		/ 4
④多言語対応	提供しているポータルサイトは、日本語以外の言語(英語、中国語、韓国語等)でも提供している。	<input type="checkbox"/>		(0.0%)
3 デジタルコンテンツの作成・公開 ※ガイドラインpp.9-11 2(2)サムネイル/プレビューの作成~2(3)デジタルコンテンツの作成・収集				
①作成・収集				
②品質(コンテンツ)				
③公開状況	当該コミュニティにおけるデジタルコンテンツを検索可能な形で、又は地図上にメタデータと紐付けるなどして利便性を担保した形で公開できるためのポータルを提供している。	<input type="checkbox"/>		/ 2
④公開方法	サムネイル/プレビューを閲覧できるページを用意しており、かつ、サムネイル/プレビューからデジタルコンテンツへリンクしている。	<input type="checkbox"/>		(0.0%)
4 オープン化・二次利用可能性 ※ガイドライン pp.14-20 3(1)公開ポリシーの考え方~3(4)利用条件表示の検討に当たっての留意点 ※「デジタルアーカイブにおける望ましい二次利用条件表示の在り方について(2019年版)」も参照				
①利用条件表示	デジタルコンテンツの利用に関し、二次利用条件、問い合わせ先及びFAQをWeb上に掲載している。また、当該コミュニティにおける二次利用条件の表示を推進する取組を行っている。	<input type="checkbox"/>		
②メタデータ	当該コミュニティのメタデータについて、CC0相当の条件による提供を促進するための取組を行っている。	<input type="checkbox"/>		
③サムネイル/プレビュー	当該コミュニティのサムネイル/プレビューについて、CC0又はCC BY相当の条件による提供を推進するための取組を行っている。	<input type="checkbox"/>		
④コンテンツ	当該コミュニティのデジタルコンテンツのCC0又はCC BY相当の条件による提供を推進するための取組を行っている。	<input type="checkbox"/>		
⑤CC0/PDM	デジタルコンテンツのうち、著作権保護期間が満了しているなど著作権による制限がないデータは、CC0、パブリック・ドメイン・マーク(PDM)などを利用してその旨明示している。	<input type="checkbox"/>		/ 6
⑥周辺の権利	デジタルコンテンツの権利処理等について、当該コミュニティの相談を受ける体制を整えている。	<input type="checkbox"/>		(0.0%)
5 持続可能性の担保の保証のために ※「デジタルアーカイブのための長期保存ガイドライン(2020年版)」参照 (参考:ガイドライン pp.11-13 2(4)長期アクセス)				
①データ管理(コンテンツ管理)	当該コミュニティに対し、デジタルコンテンツの長期保存に適切なメタデータ項目の普及に努めている。	<input type="checkbox"/>		
②データ管理(メタデータ整備)	運用しているポータルサイトについて、メタデータの更新(修正・削除等)作業や抽出作業等を簡便に行うことができる。また、メタデータ項目について、当該コミュニティが連携時に把握できるようにドキュメントを整備し、公開している。	<input type="checkbox"/>		
③データ保存	マスターとして長期に保存するべきデータ(マスターデータ)に対しては、データの複製、データ保存場所の分散等により万が一に備えた保存の体制を整えている。マスターデータの複製物の分散化においては、災害発生リスクの異なる複数の遠隔地での配置としている。また、システムから切り離しても再現できる状態を担保している。	<input type="checkbox"/>		

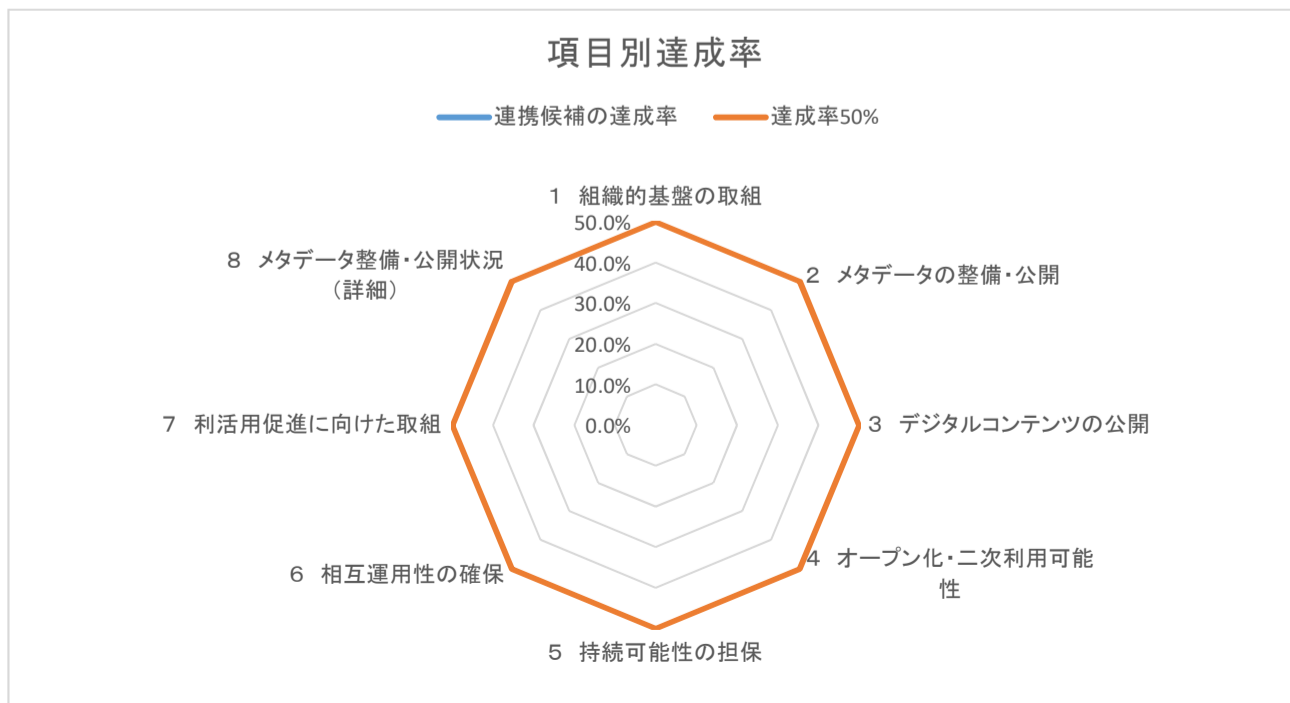
デジタルアーカイブアセスメントツール(ver.2.0)

デジタルアーカイブアセスメントツール(つなぎ役モデル)

	チェック項目	☑	備考	合計点 (達成率)
④保存用データ形式	当該コミュニティに対し、長期保存のために望ましいファイルのデータ形式(フォーマット)の普及に努めている。	<input type="checkbox"/>		/ 8 (0.0%)
⑤システム安定性	当該コミュニティに属するアーカイブ機関自らのデータの整備・公開ができるよう、リプレースを行うための経費、メンテナンスに従事する人員の確保に努め、安定的な統合プラットフォームを構築・運用している。	<input type="checkbox"/>		
⑥メタデータ管理 (識別子付与)	当該コミュニティに対し、コンテンツへの永続的識別子の付与・普及に努めている。また、当該コミュニティに属する組織・団体に対し、国際的に普及している機関の識別子の管理又は付与を行っている。	<input type="checkbox"/>		
⑦メタデータ管理 (アクセス保証)	公開のためにデジタルコンテンツやメタデータを紹介する詳細表示ページを用意し、詳細表示ページ又はデジタルコンテンツについてDOI(デジタルオブジェクト識別子)等の永続的識別子を付与するなどして長期アクセス保証を意識して公開している。	<input type="checkbox"/>		
⑧データ移行性	データ形式の移行性確保に加えて、運用しているポータルサイト上のデータについて、組織統廃合時のデータ移行や他機関へのデータ譲渡に対応できるよう、包括的な権利処理を行っている。	<input type="checkbox"/>		
6 相互運用性の確保 ※ガイドラインpp.20-23 3(5)データ共有の方法				
①ダウンロード・API (メタデータ)	検索用API(Open Search、SRW等)、ハーベスト用API(OAI-PMH等)のいずれかを提供している。	<input type="checkbox"/>		/ 5 (0.0%)
②ダウンロード・API (コンテンツ)				
③共通用語	国際標準を意識して、当該コミュニティにおける共通用語(人名・地名等)を集約し、辞書・典拠・シソーラスといった管理を行い、それを公開している。または、当該分野の国際標準等の作成・更新や普及に関わっている。	<input type="checkbox"/>		
④URI	同じ分野内の共通用語(人名・地名等)を集約し、URIを付与している、又はWikidata、DBpedia等に識別リンクを提供している。	<input type="checkbox"/>		
⑤Linked Data	Linked Data対応のために、同じ分野・地域内のデータに関し、メタデータセット(RDF、JSON形式など)を公開している、又はURI付与済みのデータセットを公開している。	<input type="checkbox"/>		
⑥公開フォーマット				
⑦閲覧環境(コンテンツ)	デジタルコンテンツの提供において共通利用が可能な標準形式(画像の場合はIIIIF等)に準拠し、特定のソフトウェアのみに依存しない閲覧環境を提供している。	<input type="checkbox"/>		
7 利活用促進に向けた取組 ※ガイドラインpp.24-28 4.データを活用するに当たって				
①情報発信	SNS等を通じて、デジタルコンテンツに関する情報を定期的に発信し、SNS等を活用してデジタルコンテンツに関する問い合わせに対して活用者とのコミュニケーションも行っている。	<input type="checkbox"/>		/ 7 (0.0%)
②利活用事例	当該コミュニティが提供するデータの利活用事例を収集し、Web上で紹介している。	<input type="checkbox"/>		
③イベント等	活用者と当該コミュニティをつなぎ、活性化するための取組(アイデアソン等のイベント他)を行っている。	<input type="checkbox"/>		
④利用分析	当該コミュニティのためのポータルサイトでの利用統計をコミュニティにフィードバックしている。また、その利用分析を行い、サービス向上に努めている。	<input type="checkbox"/>		
⑤付加価値	当該コミュニティのデータについて、更なる情報の追加や多言語化など、付加価値情報の付与に努めている(一般参加者によるタグ付け等の取組も含む)。	<input type="checkbox"/>		
⑥Linked Data	Linked Dataによって、異なる機関間や他のコミュニティが提供するデータとの関連付けを行い、その情報を提供している。	<input type="checkbox"/>		
⑦多言語対応	コンテンツ利用に関する情報やヘルプ情報を日本語以外の言語(英語、中国語、韓国語等)でも提供している。	<input type="checkbox"/>		

*「デジタルアーカイブアセスメントツール(ver.2.0)」(https://www.kantei.go.jp/jp/singi/titeki2/digitalarchive_suisiniinkai/files/assessment_tool_kaitei.xlsx)のアーカイブ機関 つなぎ役モデル を基に作成

* 網掛け部分は、ジャパンサーチとのメタデータ連携に当たって技術的に確認が必須の項目



8_メタデータ整備・公開状況（詳細）

項番	項目		チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/>
1	ID	必須	コンテンツ単位でユニークなもの、かつ、永続性があるもの	<input type="checkbox"/>
2	タイトル（日）	必須	日本語タイトルがある	<input type="checkbox"/>
3	タイトル（英）	あれば必須	英語又はローマ字タイトルがある	<input type="checkbox"/>
4	タイトル（ヨミ）	あれば必須	タイトルのヨミがある	<input type="checkbox"/>
5	最終更新日	あれば必須	データの最終更新日がある	<input type="checkbox"/>
6	URL	あれば必須	ジャパンサーチからとぶリンク先ページのURLがある *出力が難しい場合には、URLに規則性があればジャパンサーチ側で対応可能	<input type="checkbox"/>
7	サムネイル画像URL	あれば必須	ジャパンサーチでサムネイル画像を表示するためのURLがある *横640×360pixelを推奨 *出力が難しい場合には、URLに規則性があればジャパンサーチ側で対応可能	<input type="checkbox"/>
8	コンテンツ権利区分	あれば必須	デジタルコンテンツの二次利用条件が15種類の権利区分（*）から判断できる * https://jpsearch.go.jp/policy/available-rights-statements	<input type="checkbox"/>
9	コンテンツ公開状況	あれば必須	デジタルコンテンツの公開状況（ウェブ公開/限定公開/デジタルコンテンツなし）が判断できる	<input type="checkbox"/>
10	所蔵機関	あれば必須	（データベース内に複数の所蔵機関に由来するコンテンツが混在している場合）	<input type="checkbox"/>
11	コンテンツURL	推奨	ジャパンサーチでデジタルコンテンツを表示するためのURLがある *上限3,000×3,000pixel程度 *出力が難しい場合には、URLに規則性があればジャパンサーチ側で対応可能	<input type="checkbox"/>
12	IIIFマニフェスト URL	あれば必須	IIIFマニフェストURLがある	<input type="checkbox"/>
13	解説	推奨	コンテンツの内容を紹介した解説・解題がある	<input type="checkbox"/>
14	解説（英語）	推奨	コンテンツの内容を紹介した解説・解題がある	<input type="checkbox"/>
15	コンテンツ種別	任意	データの種別（画像/動画/文書/表形式/音声/3D）が判断できる	<input type="checkbox"/>
16	人物/団体	任意	コンテンツの作成・公表に関わった人・組織（作者、発行者、出演者等）がある	<input type="checkbox"/>
17	時間/時代	任意	コンテンツに関連する時間（制作年、対象時期等）	<input type="checkbox"/>
18	場所	任意	コンテンツに関連する場所（発行地、制作地等）	<input type="checkbox"/>
19	座標	任意	コンテンツに関連する座標	<input type="checkbox"/>
20	所蔵機関URL	任意	（データベース内に複数の所蔵機関に由来するコンテンツが混在している場合）	<input type="checkbox"/>

* 項番1、2は「○」であることが必須条件

* 網掛け部分は、ジャパンサーチとの連携において重要度の高い項目